

検討の観点（高等学校地理歴史科 35 清水 歴総 705）

書 名 (記号・番号)	清水書院 私たちの歴史総合 (35 清水・歴総 705)
検討の観点	内容の構成および特色
内容の程度・選択 (内容の工夫)	<p>◆学習指導要領の内容に沿い、多様な資料が豊富に掲載され、それらを活用して考察するための問いが随所に配置されており、主体的・対話で深い学びを促す工夫がなされている。</p> <p>◆本文は基礎的・基本的事項を中心にまとめられ、簡潔で平易な文章で説明されている。また、注も適切に付され、より効果的な内容の理解につなげることができる。</p> <p>◆巻頭の「歴史の扉」では身近な事象を題材として、生徒の興味を高めながら資料を活用して歴史学習を進めることができるよう配慮されている。</p> <p>◆コラムが充実し、生徒の興味・関心を喚起しながらより深い学習ができるようになっている。</p>
組織・配列・分量 (全体の構成)	<p>◆学習指導要領の趣旨に沿い、中学校までの既習事項も踏まえられており、生徒の理解や授業展開に配慮した構成となっている。</p> <p>◆見開きのテーマ毎に学習目標が示され、資料・問い・本文なども合わせて学習内容が系統的に記述されており、授業が展開しやすく学習に取り組みやすい工夫がなされている。</p> <p>◆各編の導入・まとめに当たるページはその趣旨が精選・集約されていて、分量的にも扱いやすい編集となっている。</p> <p>◆補足資料や用語解説、日本の内閣総理大臣一覧、年表、出典一覧などの巻末資料が充実しており、探究学習に活用することができる。</p>
表記・表現・指導の工夫 (創意工夫、指導のための教材など)	<p>◆オールカラー印刷で、大判の紙面を生かして写真やグラフ・概念図・年表などが大きく効果的に掲載されており、資料を用いた探究活動を円滑に進めることができる。</p> <p>◆表記・表現は発達段階に応じて適切に表示され、本文は適度な分量でまとめられている。重要語はゴシック活字を用い、人名は青字とするなど工夫されている。</p> <p>◆各ページには学習している地域や時代が示され、学習を無理なく進めることができるよう配慮されている。</p> <p>◆指導案が充実した指導書やワークシートが用意され、より効果的な指導ができる。</p>
印刷・造本 配慮事項	<p>◆活字の大きさは適切で、印刷も鮮明である。造本も堅牢である。</p> <p>◆活字にはユニバーサルデザイン・フォントが用いられるとともに、図やデザインはカラーバリアフリーに配慮した配色で、見やすく読み取りやすい紙面になっている。</p>
新しい学習指導要領 への対応	<p>◆近現代の日本史・世界史を互に関連させながら、簡潔かつ要点をおさえた記述がなされており、歴史の総合科目にふさわしい内容となっている。</p> <p>◆写真や文字史料、地図、年表などの資料を用いながら、歴史的な見方・考え方を働かせて、歴史を多面的に考察できる工夫がなされている。</p>
総合的所見	<p>◆日本史・世界史に関する基礎的・基本的な内容を理解し習得することができるとともに、多面的・多角的に考察を深め、探究活動を十分におこなうことができる教科書である。</p> <p>◆生徒が歴史を学ぶ意義を見出し、意欲的に学習に取り組むことができる教科書である。</p>
判型・その他	<p>◆A4判 156ページ（表紙・見返しを除く）</p> <p>◆写真や図版の枚数：約510</p> <p>◆文字史料の点数：約140</p> <p>◆索引数：約660項目（うち人名は約140項目）</p>